

事故から6年

東京電力は福島原発事故の責任をとれ！

3/11(土)

追悼と東電抗議

東電本店へ行こう！

柏崎刈羽原発再稼働するな！汚染水止めろ！



第42回 東電本店合同抗議



(第一部)2017年3月11日(土) 14:00~16:00、於：東電本店前
(第二部)2017年3月11日(土) 16:15~16:45、於：JR新橋駅前

場所：東京電力本店前（東京都千代田区内幸町）、JR新橋駅前SL広場
JR・地下鉄新橋駅徒歩5分、地下鉄三田線内幸町駅徒歩3分

呼びかけ：経産省前テントひろば(070-6473-1947)、たんぼぼ舎(03-3238-9035)

賛同：東電株主代表訴訟、ピースポートなど126団体

東京電力本店



東京電力への意見は、以下へ。
お客さま相談室：050-3066-3033

2011年3月11日の東京電力福島原発事故発生以来、丸6年が経過した。

しかし、原発事故被害者の補償・賠償は値切られ続け、放射能汚染水は漏れ続けている。事故収束の見通しは立たず、約7,000人の作業員が被ばくしながら現場を支えている。子どもの甲状腺ガンが180名を超えた。

更に、福島県や政府は、自主避難者に対する住宅の提供を、今年の3月末で打ち切るとの冷酷な決定をした。本来、事故を起こした東京電力は事故被害者の住宅確保や生活再建のための大きな責任があるにも拘わらず、被害者の支援をなおざりにして、柏崎刈羽原発再稼働に動き出した。

一方、国民の半数以上が原発再稼働に反対している中、川内原発、伊方原発が再稼働した。これは、東電が事故発生の責任企業でありながら、責任を取らなくても許されているからです。電力消費地の私たちは、東電の責任を明確にし、その責任を取らせなければなりません。

全国各地の電力会社への抗議行動に連帯して、東電への抗議行動を強めよう。

私たちは、「福島」をどこまでも忘れないし、福島原発事故の惨状を許さない。諸悪の根源・東電の破たん処理＝解体まで、福島と連帯して闘い続けましょう。

抗議内容(予定)

(1) 発言者(依頼中)

- 1) 福島から：鴨下祐也（福島原発被害東京訴訟・原告団長）、他
- 2) 落合恵子（作家）、鎌田慧（ルポライター）、広瀬隆（作家）、山本太郎（参議院議員）、参加者（あなた！）

(2) 音楽など：日本音楽協議会、和太鼓の演奏、他

新潟県米山知事
発言より

柏崎刈羽原発の再稼働より、県独自の3つの検証を最優先する。

- ①福島事故原因の究明。②住民への健康影響。③避難計画の実効性。

福島原発事故から、丸6年。3月11日(土) 追悼と東電抗議
脱原発社会を実現するために
東京の中心に集まり、みんなで声を上げよう!

3月11日(土)の主なイベント案内 (但し、「希望のエリア」は、3/10(金)開催)

1. 東電は福島原発事故の責任を取れ! 東電本店合同抗議
 時間: 14:00~16:00、場所: 東京電力本店前
 時間: 16:15~16:45、場所: JR新橋駅前SL広場
 呼びかけ: 経産省前テントひろば、たんぼぼ舎



2. 0311 | 再稼働反対! 首相官邸前抗議
 主催: 首都圏反原発連合 時間: 17:00~19:00
 場所: 首相官邸前 & 国会正門前(南庭側)

3. 国会前「希望のエリア」(3/10(金): 18:30~20:00)
 主催: 希望のエリア 場所: 国会正門前(北庭側)



4. 経産省正門前「抗議の座り込み」
 (月~金: 12:00~18:00、土・日・祝日: 12:00~16:00)
 主催: 経産省前テントひろば



5. 「未来へのつどい」ピースオンアース
 イベント、日程等は、ご確認ください
 場所: 日比谷公園 主催: ピースオンアース

おまけ: 「水爆大怪獣」、「核の落とし子」ゴジラ像の見学
 展示場所: 日比谷シャンテ(合歓の広場)

注) 詳細な情報については、各主催者に問い合わせるか、ホームページをご覧ください。

横須賀は原発現地です。東京湾に2基の原子炉が浮かんでいる!!!

・米国の原子力空母ロナルドレーガンは2基の原子炉が動力源で、東京湾の横須賀が母港です。又、横須賀には、沸騰水型原発の核燃料製造工場である(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンが操業しています。これらが過酷事故を起こせば、東京を含む関東圏は壊滅します。すなわち、横須賀は「原発現地」そのものです。脱原発運動は、「原子力空母はいらない」「核燃料をもう作るな」運動と連帯しよう。

